

KTK ひめがみ

NO. 170
2021年3月号

編集 〒620-0928 京都府福知山市宇野部小字三ノ宮252番地
社会福祉法人 心くちやま福祉会 (代表) 0773-24-5245



元気の秘訣は「仕事」です！

■「百歳までがんばるわ」真剣な眼差しに、もくもくと手早く進む作業。その姿は技を極めた職人です。■途中企業就職をされていた時期もありましたが、作業所に通われて約40年。御年80歳になられる、作業所最年長のYさんです。■Yさんにとって仕事とは？「仕事は仲の良い友だちみたいなもんや。したいなもんや。しんどいと思っただことないで」さすが、人生の先輩の言葉は奥が深い。■「長生きでがんばりたい」と、笑顔で答えてくれたYさん。これからも元気でいてくださいな！

顔

今月のよみもの

- 2面 福知山共同作業所開設40周年記念特集「きらきら・すまいる」
3面 //
4面 ある日の作業所
5面 「わたしの元気の素！」

キラキラ

～児童発達支援～



なに
つらうかな？

♪
♪



エプロンシアター

これぐらいの
お弁当箱に…



クッキング



おもしろいかな？



製作



お店屋さん

あそび



こちらですか？
ピーマン



さんぽ先きの
ひとコマ

よいは
よいは



これ
くたさーい！！



まーだ
たよー

すまいる ～放課後等デイサービス～

ねがいを込めて...



カレンダー作り



毎月製作
カレンダー

さんぽ

次はどこ行く？



あと、何段かな？



月付けも
おてのもの

ホットケーキ作り



高くあげてー!!

四季を感じる活動

うたを聴いたり

たんぽぽの作業所

No.116



ちよっぴええ話



たんぽぽの家でのお話です。Aさんは出勤して間もなく職員室まで挨拶をしに行きます。誰がいるかなあ?と部屋全体を確認して、誰かを見つけるとニコッとしながら「おはよう」の挨拶をしてお話を楽しみます。休憩中には廊下を行ったり来たり。狙いをつけた職員へ向かって一直線!職員の手をとり、グイグイと引っ張ります。「どこにいくの?」「お散歩?」それとも「くさんのところかな?」同じ班の職員のところへ行くまでのお供だったり…。部屋では職員間を楽しく行き来します。職員に対しては自分からニコニコとお話していく楽しいAさんなのです。背後からそっくと近づき話しかけようとしたその瞬間「はっ!!」とするAさん。職員だと思っていたら違いました。そっくと手をさげてUターンです。Aさんはお昼休憩中に、食堂へ「何かない

かなあ」と様子を見に行きます。「あ、誰か座っとる」と気づき、早速向かいます。そして相手の手をとり、微笑み合いながら握手をしていました。この時は相手の顔も確認し、仲間だとわかっていました。でも差し出した手を戻す素振りはありません。その場面をこっそりと陰から見守っていた職員たちは、驚きとともに感動を覚えたそうです。すぐさまみんなに報告!!喜びを共有しました。

ティータイム後はほっこり。Bさんが遊びながら楽し気に声をあげます。するとAさんも、同じように応えます。それを聞いてBさんも嬉しくなり…二人はニコニコ笑顔で、しばらくコールアンドレスポンス★Aさんは気のない素振りをしながらも、ちよっぴええ話のこのことを知っています。



たんぽぽのひとコマ



今年度はコロナ禍で旅行などの行事がなくなり、日々の活動にも制限がかかりました。そのなかでも何か楽しみを…と、あじさいの会(仲間の自治)が中心となり、「たんぽぽうどん食堂」がこの日限定で開店しました。引換券を持っていき、好みの薬味を入れます。「天かすポロポロ」「おつゆに気を付けて!」とワイワイ、あはは。割烹着3人娘も大忙し!みんなのおいしそうに食べる姿に「よかったなあ〜」と、心も温まりました。

事務センター

ふじい さちこ
藤井 様子さん



私の元気の素は、食べる事と子供達との楽しい時間です。特においしい物を食べると「がんばろう!」と思えます。



わたしの
元気の素!

ふきのとう作業所

あした ゆきえ
芦田 幸映さん



三食しっかり食べる!
いつも前進あるのみの精神で、
元気いっぱい突き進んでいます。



ふくちやま福祉会
～購買編～

第2ふくちやま作業所

きりむら しんすけ
桐村 伸介さん



音楽活動です。歌を歌ったり、
楽器をします。音楽仲間
もできて楽しいです。

ホームあつなか

みずぐち きよし
水口 聖司さん



自然に触れる事が好きで、山、
川、海に向かって、車やバイク
を走らせて、魚を釣ったり、海
岸沿いを走る事で、エネルギー
を充電しています。



たんぼぼの家

みたに さゆり
三谷 佐友里さん



夜、お酒を飲みながら一人
で録りためたビデオを見る!。

あまづキッチン

なかの かなこ
中野 奏子さん



映画をよく観ます!
泣いたり笑ったり考えたりする
ことでリフレッシュできます。



ふくちやま作業所(厨房)

しみず
清水 まゆみさん



子供たちが一生懸命頑張る
姿を見ることが、自分の元気
の素です。



ふくちやま福祉会後援会より 後援会加入のお願い

ふくちやま福祉会では、障害のあるみなさんの「この地域で働き暮らし続けたい」という願いを実現するためにグループホームの整備をすすめ、障害のある児童、生徒の支援を行う三段池施設の整備をすすめています。

後援会では、ふくちやま福祉会がとりくむ事業の資金作りや、支援の輪を広げる活動をすすめます。

ぜひ後援会に加入いただきますようお願いいたします。

後援会費（年間）

1口ー1000円

<郵便振替>

口座番号

01050-7-46374

口座名義

ふくちやま福祉会後援会

—ご寄付—

- ・立正佼成会福知山教会様（お米30キロ）
- ・社会福祉法人社会福祉協議会様（手作り防護服）
- ・（株）両丹日日新聞社様（愛の奇金）

ありがとうございました

<資源回収>

12月19日

昭和学区

回収量 約11t

収益 約10万円

*この収益には、福知山市からの
補助金を含んでいます

編集後記

まだ新人の頃、先輩職員に教えてもらったことを思い出します。ある仲間について話をした時のこと。その人は、感情の起伏が激しく、イライラした時には悪言が出たり物を壊したりしてしまうこともあると聞いていて、正直「接し方が難しいぞう…」と思っていました。先輩から、「この人はうれしい時や照れくさい時にも怒っているような表現をしまわって周りから誤解されやすいけど、内面はとても繊細で、豊かな感情を持ってはるんやで。人と上手に接することが苦手なだけで、本当は人が大好きなんや」と教えてもらいました。自分の目に見えている部分だけで、その人のことを決めつけていたことに反省したのと同時に、「仲間の人ひとりひとり、どんな素敵な内面を持ってはるんやろう。自分もそこに気づける職員になりたいなあ」と思うようになりました。先輩の言葉は愛に溢れていて、じゅんとしたのを覚えています。

自分も作業所に来て十数年経ちますが、これからも、職員同士で語り合えたり、伝えていけるような関係を大切にしていきたいと思います。